

ぶんかざいまるちなび

No.58

文化財 知 ナビ

このニュースレターは、「文化財に親しむ機会の提供に関する事業」の一つとして、身近な文化財情報をはじめ、文化財を活用した事業などの紹介を行っています。ぜひ学校教育や生涯学習の場で広くご活用ください。

アイヌ文化について

皆さんはアイヌ文化について知っていますか。

「アイヌの人々は、山、川、海、動植物、道具、衣服など、人間が生きるために何らかの関わりを持っているすべてのものはアイヌモシリ（人間の大地）を訪れたカムイ（神）が姿を変えたものであり、アイヌとカムイがよい関係を結ぶことで、お互いに幸福な生活が保たれると考え、自然をはじめとするあらゆるものと共生する生活を営み、固有の言語であるアイヌ語を有し、ユカラなどの口承文芸、アイヌ古式舞踊（1984年国指定重要無形民俗文化財、2009年ユネスコ無形文化遺産）、アイヌ文様など、独創的で豊かな文化を育んできました。」（上記文化庁HP 一部抜粋 <https://www.bunka.go.jp/seisaku/bunkazai/ainu/>）

各地方により伝承されている舞はそれぞれ異なっていたり、文様には魔除けの意味があるといわれているなど、知れば知るほど奥深い世界が広がりますので、より興味を広げアイヌ文化に思いを馳せてみると楽しいですね。

「アイヌ民俗文化財伝承・活用事業」について

北海道教育委員会では、アイヌの伝統や文化を後世に伝えていくため、北海道アイヌ協会に委託し、「アイヌ民俗文化財伝承・活用事業」を行っています。

この内容は、札幌、白老、むかわ、帯広及び釧路の全道5会場で、芸能と技術それぞれの体験講座を実施するもので、芸能講座では「アイヌ古式舞踊」やムックリなどの「演奏技術講座」、技術講座では「アイヌ文様刺しゅう」や「木彫講座」等を学ぶことができます。

例年、6月から1月くらいまで行っています。興味のある方がいましたら、次のURLをチェックしてみてください。

初めての方でもわかりやすい内容となっておりますので、ぜひお待ちしております。

○公益社団法人北海道アイヌ協会 <https://www.ainu-assn.or.jp/index.html>

アイヌ文様刺繍



木彫講座

アイヌ民俗技術・民俗芸能伝承講座 発表・展示会

令和4年12月10日(土) 14:00~15:30

さきほど紹介した講座を受講した皆さまの成果を発表するため、毎年、「発表・展示会」も
行っており、今年度は12月10日(土)にむかわ町四季の館で開催します。

作品展示は、5会場の民俗技術講座で制作された工芸品の数々が、芸能発表は、むかわ・白
老会場で民俗芸能を学んだ皆さまがアイヌ古式舞踊を、釧路会場の皆さまはトンコリ演奏を
披露します。

北海道の風土に根ざし育まれたアイヌの伝統文化を、ぜひこの機会にご覧ください。
皆さんのお越しをお待ちしています。

アイヌ古式舞踊



トンコリ演奏



日時 令和4年12月10日(土)
14:00~15:30
場所 むかわ町四季の館
(勇払郡むかわ町美幸3丁目3-1)

☆入場無料

内容

- 作品展示 14:00~15:30
技術講座で制作された工芸品の展示
- 芸能発表 14:30~15:30
芸能講座で学んだ古式舞踊の成果発表等

日時 令和4年12月10日(土) 14:00~15:30
作品展示 14:00~15:30 (札幌市・白老町・むかわ町・帯広市・釧路市)
芸能発表 14:30~15:30 (むかわ町・白老町・釧路市)

会場 むかわ町四季の館 (勇払郡むかわ町美幸3丁目3-1)
研修室(芸能発表) / 会議室(作品展示)

アイヌ民俗文化制伝承-活用講座(技術講座・芸術講座)とは?

北海道教育委員会からの委託を受け、公益社団法人北海道アイヌ協会が主催する「アイヌ文化」に関する基礎的な知識を学び、身につける講座です。誰でも受講することができます。今年度は「職人」を講師とする講座が決定しました。北海道アイヌ協会のHP等にてお知らせいたしますので、ご関心のある方は是非ご参加ください。

問い合わせ先 公益社団法人北海道アイヌ協会 TEL (011)221-0462

文化財ニュースレター 文化財まる知ナビ No.58

発行 令和4年11月 日 編集・連絡先 北海道教育庁生涯学習推進局文化財・博物館課

【お問い合わせはこちらへ】 電話 011-231-4111 (内線) 35-618 メール kyoiku.bunka2@pref.hokkaido.lg.jp